

令和5年度 地域活性化助成事業 実績一覧表

【前期】

(単位:円)

| No. | 団体名 | 推薦市町村 | 事業名 | 事業内容 |
|-----|-------------------|-------|-------------------------------------|--|
| 1 | 那覇市国際蔡温橋通り商店街振興組合 | 那覇市 | “しまくとぅば”の継承、普及 | 「しまくとぅば」を使う人々が減少傾向にある中、未来を担う子どもたちと楽しみながら広く普及させる。しまくとぅばを使用し、かるたを作るワークショップを公民館や、近隣小学校にて実施し学んでもらった。また、大きな短冊を制作し、安里川に鯉のぼりのように吊るし触れさせ、興味、関心を持たせた。 |
| 2 | 美崎町エリアマネジメント | 石垣市 | 美崎町まちづくりセミナー | 美崎町への関心と可能性、地域活性化を目的に県外からまちづくりについて経験豊富な講師2名を招き「ウオーカブルタウン美崎町の実現に向けて」と題し、先進事例の紹介や今後のまちづくりの進め方等について講演を行った。地元市民や観光で来島した方々に美崎町やその周辺を回遊し滞留していただけるまちづくりに繋がりをうな美りあるセミナーだった。 |
| 3 | 米須自治会 | 糸満市 | 米須青年エイサー50周年記念事業 | 米須地域では、今年50周年を迎える青年エイサーが脈々と受け継がれており、本事業を活用した45周年記念事業は盛況となった。昨年までは、コロナ禍のため規模を縮小し開催した。地域はもちろん、他の地域の人々にも米須のエイサーに参加してもらい青年会存続に繋げる。 |
| 4 | みんなのあそびば | 沖縄市 | 子育て世代のための癒しのワークショップ | 心にゆとりをもって日々の生活を豊かに過ごしてもらうことと、社会貢献を目的に託児付きのイベントで子育て中の方にも参加できるボランティア活動を行った。大人の「食育」「体育」「ゴミ育」等のイベントを用意し好きなワークショップに参加できるようにした。同じ境遇のママさん達との交流もでき、貴重で贅沢な時間を過ごすことができた、との意見もあり今後も継続できるよう実施場所や予算の検討が必要だと考える。 |
| 5 | サンスマイル | うるま市 | うるまキッズまつり | 子どもたちに、実際に商品が販売されるまでの過程をまつりへの出店という形で学んでもらった。仕入れ、販売、売上、利益などお金の教育を通して、マナーリテラシーの醸成を促す。学外の学びの場を通して、青少年健全育成を行い地域活性化と未来のうるま市へ貢献した。 |
| 6 | ユナムンダクマ協議会 | 国頭村 | あつまれ！こどもの日 GWこどもまつり ～与那において・親子であそぼ♪ | 過疎化が進む地域であるが、若い人が住みたく、子育てしなくなるような地域づくりを目指し、子どもたちを主役としたイベントを実施した。地域の木材や川を利用し、自然と親しみ遊ぶことで与那の魅力を再認識してもらい、外部よりイベント指導者を呼ぶことで関係人口を増やすことに繋がった。次回からは開催日数や体験コーナーの数・内容を検討する必要があると感じた。 |
| 7 | 本部町瀬底行政区 | 本部町 | 瀬底島住民憲章制定事業 | ホテルや、瀬底島一周線道路の完成に伴い観光客が増大したため、島の自然的景観などを守り次世代へ継承するべく住民憲章を制定することとした。地域住民と会合を持ち説明会、意見交換会を重ね住民憲章の制定を行った。また、リーフレットを制作し区民、ホテル、観光客に配布し周知した。 |
| 8 | (一社)読谷村観光協会 | 読谷村 | 読谷村コスモスフェスティバルの整備・開催 | 昨年、お試し実施したコスモス畑に来村者が多く訪れ、継続を期待されたため、本格的にフェスティバルを開催し今後の村のPRに繋がった。また、コスモス畑の近くに村の魅力観光パンフレットを設置し、伝統工芸品や食、観光体験などを地域住民と観光客に発信した。今後も最新の情報を掲載することで読谷村の魅力を発信するツールとして活用予定である。 |
| 9 | 北中城村の子どもの居場所を考える会 | 北中城村 | 「ゆめバのじかん」上映会 | 子どもたちや不登校予備軍の子どもが、学校、家庭以外で過ごせる居場所が必要であることを、地域住民に理解してもらうことを目的とし、事例である「川崎市子ども夢パーク」の映画を鑑賞、合わせて子ども向けの工作ワークショップやプレイパークを体験してもらうことで認知を図った。議員を交えたトークセッション等も行ったため、地域での取組という意識が全体に生まれた。 |
| 10 | 坂田自治会 | 西原町 | まちづくりフォーラム 一坂田区の道路問題とまちづくりを考える一 | 坂田の好きなところや課題等を子供会議・女性会議・全体会議でそれぞれ地域づくりのアイディアについて話し合うワークショップを行った。また、地域づくり講話会を開催し地域の歴史について区民の理解を深め、その際に参考資料として作成した「坂田地域散策マップ」は地域の魅力再発見に寄与した。 |

令和5年度 地域活性化助成事業 実績一覧表

| | | | | |
|----|-----------|------|---------------------------|---|
| 11 | 飛び安里研究会 | 南風原町 | 飛び安里関連事業 | 「飛び安里」という、琉球王朝時代の歴史的な偉業を多くの人に啓蒙・伝承し、若い人に夢を持つことの大切さとそれを実現させるための努力の尊さを学んでもらうことを目的とし、飛び安里まつりを開催した。マスコミの取材でも大きく報道され、飛び安里を活用したまちづくりを展開し地域活性化に繋がった。 |
| 12 | 南風原町青年連合会 | 南風原町 | 第7回南風原町青年フェスタ～第15回青年芸能祭～ | 南風原町内の青年会を中心に、沖縄県南部地区青年団連絡協議会と連携して文化交流のイベントを行い、芸能や産物をPRすることで、地元の良いさを再確認し、地域活性化に繋がった。また、町外の伝統文化に触れることでそれぞれの文化の違いや良さに気づき伝統芸能の保存継承に対する気運の醸成にも繋がった。 |
| 13 | 志多伯自治会 | 八重瀬町 | アフターコロナにおける地域行事再開に向けた活動事業 | 地域で300年以上の歴史を持つ獅子加那志豊年祭が継承されており、2024年に6年ぶりの開催となるが、コロナ禍により地域の方々が集まりにくい現状が続く不安を覚えていた。来年に向け、三線教室や舞踏・棒術教室を実施し、プレ豊年祭を行い地域行事の再開と参加しやすい体制をつくった。 |

【後期】

(単位:円)

| No. | 団体名 | 推薦市町村 | 事業名 | 事業内容 |
|-----|-----------------|-------|-------------------------------|---|
| 14 | 琉球芸能出前公演実行委員会 | 浦添市 | 琉球芸能出前公演 vol. 5 in屋富祖公民館2023 | 浦添市経塚自治会と協力し、公民館を活用し地域に特化した琉球芸能の演目を創作・演舞し、地域住民の交流促進を図った。また、初めて鑑賞する方にも分かりやすく伝統(芸能)文化に触れるきっかけを作ると共に、実際に出演者が地域を散策し、その風景や文化を取り入れ、その地域にしかない創作演舞も行った。 |
| 15 | 沖縄市PTA連合会 | 沖縄市 | 映画「遠いところ」鑑賞&上映後トークイベント | 沖縄の貧困や若年出産をテーマにした映画、「遠いところ」を上映し、沖縄市のPTAに鑑賞してもらうことで青少年の健全育成を図った。また、映画のプロデューサーを招聘しトークイベントを開催することで理解を深め、保護者同士や家庭でも話し合える機会となるよう働きかけた。 |
| 16 | 高江洲ロボットクラブ | うるま市 | 「未来エンジニアプロジェクト！」in 高江洲ロボットクラブ | 「エンジニア」が将来のなりたい職業ランキングで上位に選ばれる中、大学の専門知識のある講師を招聘し、子供たちにエンジニアを体験させる。プログラミングやロボット製作、ロボットコンテストへの参加を通して、地域会員と共に地域一体となって青少年健全育成と「未来エンジニア」の人材育成を行った。 |
| 17 | つはこ花咲かす会 | 南城市 | 第2回コスモスまつり | ハッピー広場を文字通りハッピー広場にするため、コスモスを育て、開花時期にコスモスまつりを実施した。また、コスモスまつりでは、地域の団体に出演してもらい歌や踊りで観覧者を増やし、南城市内外の注目を集めることで今後の環境整備の継続を図った。 |
| 18 | 一般社団法人北谷町観光協会 | 北谷町 | 北谷町観光まちづくり推進 SNS・HP活用セミナー | 人材の確保が困難である中、町民を主体とした観光振興や観光まちづくりを進めるために、観光人材の育成が急務である。SNS・HPの活用セミナーを開催し、効率的で費用対効果の高い情報発信スキル・ノウハウを提供し、町民及び町事業者が主役となり発信することで地域振興及び活性化に貢献した。 |
| 19 | 八重瀬町ポッチャ大会実行委員会 | 八重瀬町 | 地域住民の健康づくりと交流を目的とした「ポッチャ」普及活動 | パラリンピックが開催され、スポーツやレクリエーションへの関心が高まる中、誰もが共に楽しめる「ポッチャ」に注目が集まっている。町内の福祉団体、学校、企業、地域コミュニティ等へ呼びかけを行い、ポッチャの普及と健康増進に向けた講演・説明会、大会を行い、地域住民の健康づくりと特に若い世代との交流を図った。 |